

Shop 'n' Time サマリー

● 目的

様々な時代の品物を買物して値段をうまいこと調整する。

● 準備

1. あらかじめ「Shop 'n' Time」アプリを落としておく。
2. 各自にプレイヤーカード(顔の描かれたカード)を配り、「Play」の面を表にして置く。
3. 各プレイヤーの間に再入荷(Restock)ボタンを置く。
4. 各プレイヤーに7枚ずつカードを配って手札とする(まだ見ない)。
5. クーポンタイル(四角)を準備する。プレイヤーが4人以上なら3枚すべて使う。3人なら50¢を抜き、2人なら50¢と10¢を抜く。
6. アプリを準備する。
「Play」ボタンで準備画面に行き、上の左右ボタンでゲーム種類(後述)をとラウンド数を選び、「+」ボタンで参加しているプレイヤーカードの顔を登録する。
全員登録できたらアプリをテーブル中央に置き、「Start Game」を押す。

● ゲーム進行(Price Target)

以下では「Price Target」(目標お値段)のゲーム進行を説明する。その他のゲームは後述。

1. 全員の準備ができたなら「Begin Round」を押して目標金額を表示し、全員が一斉に自分の手札を見る。
2. 各プレイヤーは買う品物を1つ選び、自分のプレイヤーカードの脇に裏向きに置き、残りを左隣の再入荷ボタンの脇に裏向きに置く。最初に選んだプレイヤーはアプリの中央をタッチする。カウントダウンが始まるので、他のプレイヤーはその時間内にカードを選んで残りを回す。
3. 全員が選び終わったら、右から回ってきたカードで同様にカードを選んで回すことを繰り返す。
4. プレイヤーは、最低でも品物を3つ以上確保していて、なおかつ現在の買物が指定の金額以下でできるだけ高い値段になっていると思った時点で、カードを選ぶ代わりに自分のプレイヤーカードを裏返して「Pass」の面にできる。その際、中央に残っている最も値段の高いクーポンを取る(早い者勝ち)。
これ以降このプレイヤーはラウンド中、右から来たカードを左に回すだけになる。アプリにタッチもしない。
5. 全員がこれ以上買物しないことにした場合、精算に移る。「End Round」を押す。
レジ係が指名するプレイヤーは自分が買った品物の二次元バーコードをスキャンし、レジ横にその品物が出たことを確認する。すべてスキャンしたら「Checkout」を押す。間違っって入力した場合はレジ台をタップすると修正できる。
クーポンを取っている場合、そのクーポンもスキャンする。クーポンはその価格の範囲

内でできるだけ値段を近づけてくれる(必要ならマイナスもしてくれる)ボーナスアイテムである。

6. 全員がチェックアウトすると、最終成績が出る。

7. 複数ラウンド行う場合、再びカードを7枚ずつ配るところから繰り返す。

● その他のゲームモード

○ Stretch Your Dollar (買物上手)

目標価格内に抑えながら、できるだけ多くの品物(カード)を買うことを目指す。枚数が多い方が上位。

クーポンは価格調整は行わないが、同枚数の場合に価格の高いクーポンを持っている方が上位になる。

○ Pitch a Bundle (一山いくら)

目標価格が数値で出る代わりに、いくつかの品物で表示される。この品物の合計価格が目標価格になる。

表示されている品物を買物してかまわない。

○ Bulls-Eye (どんぴしゃ)

品物が2つ表示されるので、その間の金額の品物を選ぶ。間に入ったカードは1枚1点で、入らなかったカードはマイナス1点。カードを3枚選ぶ義務はない(1枚も選ばなくてもよい)。

クーポンは価格調整は行わないが、同点の場合に価格の高いクーポンを持っている方が上位になる。

○ Random (ランダム)

いずれかのモードがランダムに選ばれる。

● オプション

ゲーム準備の「Other Option」で以下を選ぶことができる。

○ Betting (賭け)

全員が自分の買物を終わったら、生産前にすべての買物を公開する。各自は自分以外でどのプレイヤーが勝つかを選び、そのプレイヤーが勝ったらボーナス点を得る。

○ Strategy Mode (戦略モード)

各自にカードを7枚ずつ配る代わりに、中央に7枚カードを公開する。

画面に表示されたプレイヤーは、この7枚からカードを1枚選んで取り、まだ買物を続けるなら「Continue」を、もうこれで買物を終わるなら「Pass」を押す。3枚制限は適用される点に注意。

全員がパスをしたら精算に移る。クーポンはカードを選ぶのにかかった時間に応じてアプリが自動的に配分する。